

地域おこしのプロフェッショナル 仕事の流儀

vol.13 清水町 伊藤 隼 さん



~PROFILE~

清水町 伊藤 隼 さん

出身：浦河町（育ちは苫小牧市）

前職：高校教師

趣味：読書、食べ歩き、キャンプなど

1 地域おこし協力隊になったきっかけは？

前職を辞めたときに、何の仕事をしようかなと思っていました。その時に仕事を探していたら、たまたま地域おこし協力隊のページにたどり着きました。当時地域おこし協力隊のことはあまり知らなかったのですが、自由に自分の能力を発揮できそうな仕事だと知り、業務内容が面白そうな自治体を探した結果、清水町にたどり着きました。

2 日々の活動内容を教えてください。

普段はふるさと納税の業務を全般に行っています。現在清水町では、ふるさとチョイス・楽天でふるさと納税の登録を行っているので、返礼品の発送・発掘だったり、お客様対応をしたり、請求書を作成したり、新商品の開発をしたらHPに掲載しています。▲清水町地域おこし協力隊 Youtube チャンネルより



実際の業務は委託しているため、委託先と協力して受注発注に関わる業務全般を行っています。

ふるさと納税の業務は閑散期もあります。夏時期は時間に余裕があるので、新しい商品や、ふるさと納税の返礼品を探しに行きます。パンフレットを作り替えたり、返礼品

になっていない既存の商品で人気があるものを新たに返礼品として提案したりしています。そこで提案が通った場合は、HPに掲載する写真を撮影したり、返礼品の値段設定をしたりしています。

ふるさと納税以外の仕事だと、町のPR等自由に活動してよいとのことだったので、人前で話すのが好きであることを活かし、Youtubeをやってみようと思いました。ふるさと納税の業務が落ち着いたら、清水町のことを発信していきたいと思っています。

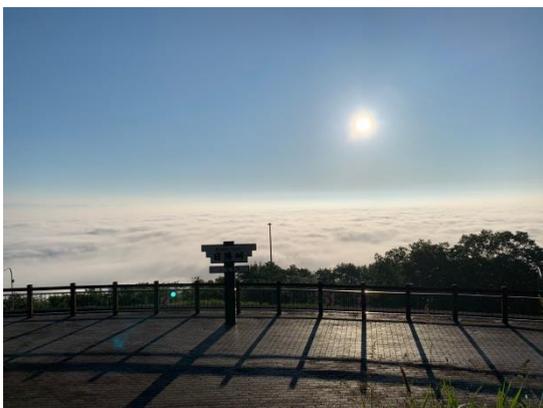
3 不安なことはありましたか？

不安なところは**寒さ**ですね。冬の気温が-20℃までいくところとか大丈夫かなと思っていました。実際は、北海道に住んでいた経験があるからか、来てみると大したことはありませんでした。不便な点は、拳げ始めるときりが無いと思っています。車に関しても、北海道の大半の市町村では持っていないと不便かと思うので、清水町で特別不便だと感じたことはなかったです。

4 清水町の魅力について教えてください。

今まで住んできたところは、苫小牧市や奥尻町など海が近い街が大半でした。清水町は海がなくて、大きい山に囲まれた大パノラマを見たときに、海とは違ったパワー・北海道に住んでいる！と感じました。清水町では**平野がずっと広がって、同じ北海道でも海とは違った景色の凄さを感じました。**

あとは、お肉が大好きなので、お肉・野菜・乳製品等、海の町とは違った美味しいものが沢山あるのも魅力でした。



▲日勝峠から見える雲海



▲十勝の畑風景